

令和7年度 香川県一般会計決算見込みの概要

令和7年度は、総合計画の基本目標に掲げる「人生100年時代のフロンティア県」の実現に向けて、新規事業を行う際に既存事業のスクラップを要しない「未来投資枠」10 億円を新たに設け、未来に向けて早急に解決しなければならない社会課題への対応や県勢発展の礎を築くための投資に重点配分し、保育や教育現場でのきめ細やかな対応、各分野における人手不足の解消、頻発する自然災害への備え、市町等と連携した地域活力の向上、企業誘致やスタートアップ等による新たな産業の創生、県立アリーナを核としたにぎわい創出などを重点的に推進するとともに、国の補正予算等を活用した物価高騰対策や防災・減災対策などにも積極的に取り組んできました。

令和7年度決算は、歳入では個人県民税や地方消費税の増収等により県税収入が過去最高となった一方で、歳出では税収関連交付金等の増や重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策の増に加え、瀬戸内国際芸術祭や県立アリーナ周辺の夜型観光推進、かがわマラソンなど交流人口の拡大に資する事業などにも取り組んだ結果、歳入・歳出ともに2年連続して前年度の決算額を上回りました。

今後も、「財政運営ビジョン」に沿って財政の持続可能性を確保しつつ、未来への投資を行い、「経済と財政の好循環」を生み出し、香川の未来を次の世代につなげていくための各種施策に積極的に取り組みます。

1 決算規模

- ・歳入 5, 373億43百万円
(6年度 5, 218億55百万円 対前年度比 +154億88百万円: +3. 0%)
- ・歳出 5, 201億76百万円
(6年度 5, 023億24百万円 対前年度比 +178億52百万円: +3. 6%)

2 決算収支

(単位：百万円，%)

区 分		令和7年度 決算見込額	令和6年度 決 算 額	増減額	増減率
歳入総額	A	537, 343	521, 855	15, 488	3. 0
歳出総額	B	520, 176	502, 324	17, 852	3. 6
形式収支	C (A－B)	17, 167	19, 531	▲2, 364	▲12. 1
繰り越すべき財源	D	10, 586	11, 704	▲1, 118	▲9. 6
実質収支	E (C－D)	6, 581	7, 827	▲1, 246	▲15. 9